キャラクター名：暁月 レイア(あかつき れいあ)

プレイヤー名：

シンドローム	ソラリス ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	貴族
オプショナル		年齢	外見19歳(実年齢3歳)	性別	女
覚醒	忘却	衝動	妄想	初期侵食率	36 %
出自	RB：謎の出自	経験	RB：記憶喪失	邂逅	RB：偽りの家族(任意)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	0	1	2		3
精神	4	0	0			4
社会	4	1	0			5

HP	26
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉	1	
回避	1		知覚			調達	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
「従いなさい、愚民」	交渉	5r+1	0	0		C値8/単体/侵6/命中で放心+ダイス-3個 コンセントレイト：ソラリスLv2+抗いがたき言葉Lv3+タブレットLv3+破滅の言霊
「わたくしを愚弄するものは断罪あるのみ」	交渉	5r+1	0	0		C値7/単体/侵6/命中で放心+ダイス-4個 コンセントレイト：ソラリスLv3+抗いがたき言葉Lv4+タブレットLv4+破滅の言霊

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲： 0　合計回避： 0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：《転生者-リインカーネーション-》	P	N		
父上(理解者)	P 憧憬	N 恐怖		
※※※(記憶の中の誰か)	P ※※※(大好き)	N 隔意		
坂町 千花	P 庇護	N 隔意		
狼原 月緒	P 連帯感	N 憐憫		
鈴峰 千里	P 幸福感	N 嫌気		
坂町	P 好奇心	N 隔意		

最大財産P: 10　残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定のダイスに+LV個。レベルアップしない。基本浸蝕+5							
戦術	5	6	セットアップ	視界	シーン(範囲)	自動		
効果：	ラウンド中のダイスをLV個。ただし自分以外							
オリジン：レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：	シーンの間、【精神】の達成値に+[LV*2]							
コンセントレイト：ソラリス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム		
効果：	C値-LV							
抗いがたき言葉	4	2	メジャー	視界	単体	対決<交渉>		
効果：	射撃攻撃を行う。命中でシーンの間、対象のあらゆる判定のダイス-LV個							
破滅の言霊	★	2	メジャー	至近	単体	対決<交渉>		
効果：	射撃攻撃を行う。命中でBステの放心付与							
ポイズンフォッグ	2	2	メジャー	至近	範囲(選択)	シンドローム		
効果：	「至近」「範囲(選択)」に変更する。1シナリオにLV回							
タブレット	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果：	ソラリスのエフェクトを「射程：視界」に変更。1シーンにLV回							
餓鬼魂の使い	1	3	オート	視界	単体	自動	100	
効果：	対象がHPダメージを受けた際に使用。邪毒ランク3を付与。1シーンにLV回							
麗しの容貌	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	常に美しく、健康においても優良な状態を保つ							
完全演技	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	個人を完璧に模倣する。必要であれば<知覚>判定							
効果：								
効果：								

貴族の暁月家、といえば一つしかありませんでしょう？
暁月 レイア。それがわたくしの名前。
古より代々受け継がれてきたこの身に流れる高貴な血と知識は、現代に必要不可欠なもの。
当然、わたくしの事も存じておりますわね？知識ある方であれば知っていて当然ですが？

庶民は貴族を敬い、慕う者。貴族は？もちろん、庶民を守る者ですわ。
敬意には笑顔を。侮蔑には悠然と。仕打ちには断罪を。
わたくしは貴族、ですもの。当然ですわ。

わたくしが幼い頃、母上は病に伏せ、この世を去りました。
そして3年前。大切な人、父上を亡くしました。
父上から一心に深い愛情を受けて育ったわたくしは、ただただ悲しかったのを覚えていますわ。
沢山、沢山泣きました。ええ、心が苦しくなりましたわ。今でもこの心苦しい気持ちが消えませんの。

わたくし、使用人たちからは好かれていましたわ。もちろんですわね。
ですから寂しくはありませんでしたわ。今でも大切な使用人たちですの。
他の方々？わたくしの立場に嫉妬しただけの庶民の方々ですわね。気にしていませんわ。

宜しくて？わたくしは暁月家の人間です。それ相応の礼節を持って接していただくのが常識ではなくて？

↓本当の過去↓